

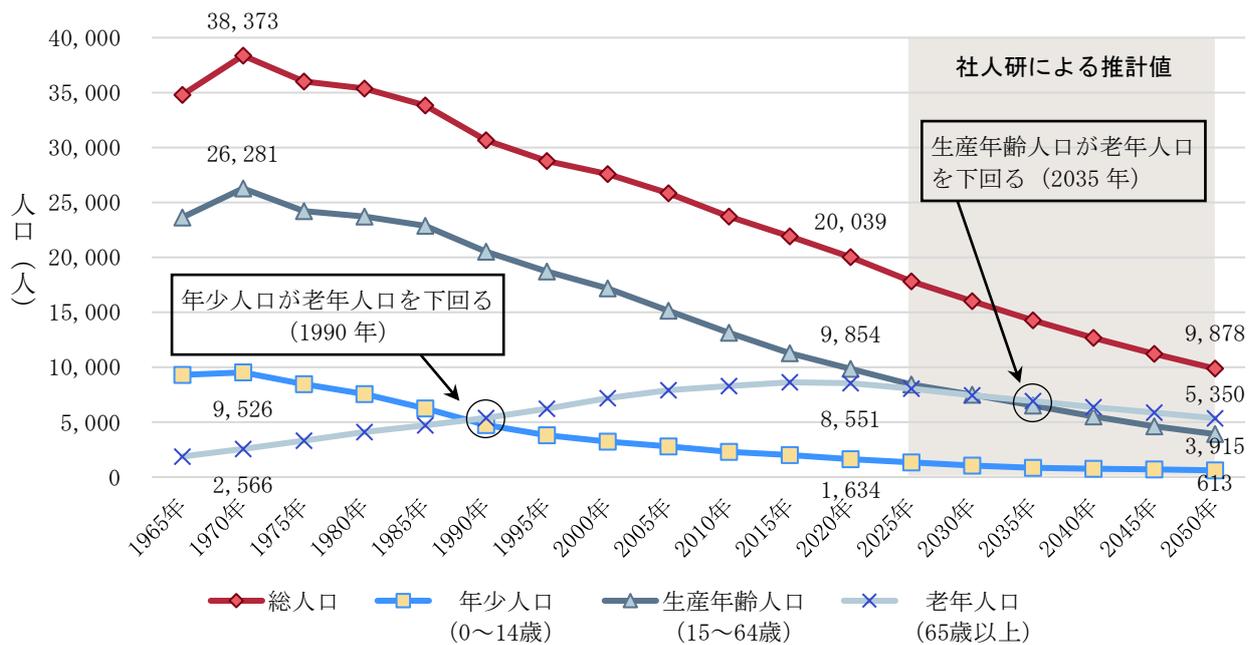
深川市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン<改訂版>の概要

1. 人口の推移と将来推計 (P2~P3)

本市の人口は、1963（昭和 38）年の市政施行後、1970（昭和 45 年）の多度志町合併による人口 38,373 人をピークに減少を続けています。

国立社会保障・人口問題研究所による今後の人口推計では、2035（令和 17）年には生産年齢人口が老年人口を下回り、2050（令和 32）年の総人口は、2020 年時点から 50.7%減少し、9,878 人と推計されています。

図表 年齢3区分別人口の推移



2. 目指すべき人口の将来展望 (P20)

本市における将来の総人口分析については、合計特殊出生率が 2050(令和 32)年までに 2.07 に、2015（平成 27）年～2020（令和 2）年の国勢調査（実績）に基づいて算出された純移動率に対して、2020（令和 2）年以降は低率で 3分の2程度に縮小されると仮定し、2050 年（令和 32）年の人口を 1万 1 千人程度に維持することを目標として、持続可能な地域の実現を展望することとします。

	2020 年	2025 年	2030 年	2035 年	2040 年	2045 年	2050 年
合計特殊出生率	1.27	1.27	1.43	1.59	1.75	1.91	2.07
純移動率	-	3分の2程度に縮小					
総人口	20,039	18,103	16,440	14,889	13,465	12,178	11,012